

申 立 書 (記入例)

年 月 日

山 口 市 長 様

所有者 住所
氏名

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1 家屋の表示

所在地 _____

家屋番号 _____

2 家屋の住居表示 _____

3 入居予定年月日

年 月 日

4 現在の家屋の処分方法等 (処分の方法を証する書類を添付してください)

借家、社宅等	→賃貸契約書、使用許可証等 (自分の持家でないことの確認)
売却	→売買契約書、媒介契約書等
賃貸	→賃貸契約書、媒介契約書等

5 入居が登記の後になる理由

(理由を明らかにする書類の写しを添付してください。)

<ul style="list-style-type: none">・急遽入院したため (入院予定期間～○月○日：□□病院に入院)・住宅取得資金の貸付の手続きのため登記を急ぐが、仕事の都合で○月末までは△△県に勤務しているため、引っ越すと通勤できない。・住宅取得資金の貸付の手続きのため登記を急ぐが、子どもの小学校の卒業まであと1ヶ月なので、転校せず通わせたい。 等

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。

以上